

令和4年度（2022年度）「OPEN！みんなで話そう！やまさき市長とともに」における市民からの声（提案・意見等）への対応状況

年度	日時	テーマ	担当課	No.	市民からの声 (意見・提案等)	当時の回答内容 (課題、問題点、今後の方針)	対応状況 (プルダウンより選択)	これまでの取組内容	今後の方針等
令和4年度 (2022年度)	7月16日	分かりやすい庁舎案内について	管財課	1	各階に、現在のような図面ではなく、建物の形を表示したエリアマップを付けて、部署名は文字ではなく番号で入れると分かりやすくなると思う。	庁舎の案内図はタッチパネル式の電子掲示板に変えようと思っている。全体の建物の形も表示される。現在の庁舎にも各部署に番号を振ってあるが、高所に表示があり見えにくい。視界に入る低めの位置に新たに付けようと考えている。	済	令和4年度にエリアマップ設置。	令和5年度に各部署に番号を入れたものを再度作成予定。
				2	車椅子が入りにくいため、道路からフラットに入れたら良いと思う。新庁舎から入って、本庁舎に行けるようになれば良い。	新庁舎側からはフラットに入れるようになる。	未済	新庁舎が完成し、現在は外構工事中である。	外構工事が完了すれば、フラットに入れるようになる。
				3	通りすがりの人が見た時に、すぐに「宝塚市役所」と分かるようにしてほしい。	市民ホールが正面玄関になっており、そこに「宝塚市役所」という看板があるが、もう少し目立つ表示を考えていきたい。	済	出入口ドアに「宝塚市役所」表記を設置。	
				4	正面玄関がどこにあるのか分かりにくい。	メインの入り口は市民ホールのところにあるが、もう少し分かりやすくなるように検討していく。	未済		中庭ひろば工事において各所にサインを設置する予定。
				5	エリアイメージを色に置き換えられないか。	色分けは良いアイデア。豊中市など他市の事例も参考にしていきたいと考えている。	済	令和4年度に色分けしたエリアマップを設置。	令和5年度にサイン改修工事を実施し、さらに色分けを強調していく予定。
				6	官公庁の建物は、最新の技術を取り入れていないとマイナスに思う人もいる。	デジタルサイネージによって広告収入を得ることで、設置経費が掛からない形で導入することを検討している。	済	令和5年4月より、1階玄関にデジタルサイネージを設置。	引き続きデジタルサイネージの設置箇所を増やす方向で検討していく。
				7	健常者の目線ばかり見ずに、福祉を必要とする人の目線に重点を置いたような建物にしても良いと思う。	市民がいかに使いやすい庁舎になるか、市民から見ているに分かりやすい庁舎になるかというところに焦点を当てる。	済	色覚障害者にも比較的可見やすい庁舎案内図を設置。	
				8	変革推進最高責任者（CXO）補佐官の意見も聞いて生かしてもらえたら良いと思う。	CXO補佐官には、庁舎案内の検討にあたって意見を聞いている。	済	他の施設等を研究し、より分かりやすい案内について研究を進めている。	
				10	ロイヤルホームセンター方面から駐車場に入る場所が分かりにくい。	ロイヤルホームセンター方面は案内看板が無い。検討していく。	済	県道西宮宝塚線に、庁舎への入口看板を設置。	
				11	2階の部署には「〇〇部」ばかり書いてあるが、行くのは「〇〇課」。エレベーターを降りて、どちらの廊下に行けばどの部署があるのか分かりにくい。	末広公園側の入り口から入ったところのエレベーターから下りたときには何も表示が無いので、そこは分かりやすくしていきたい。	未済		令和5年度にサイン改修工事を実施し、課名を中心としたサインへ変えていく。
				12	2階の部署について。学校の教室にある「〇年〇組」のプレートのように、平面ではなく横に飛び出す形で表示してあると分かりやすい。		未済		